

令和2年4月3日

戸田市移動等円滑化促進方針策定協議会
委員の皆様へ

第1回戸田市移動等円滑化促進方針策定協議会回答書 自由意見について

皆様からの標記協議会回答書の中で、「2 報告事項」についてご意見をいただいておりますので、ご紹介させていただきます。まち歩きに関していただいたご意見については、事務局にて調整を始めており、その他にいただいたご意見に関しては、第2回協議会等で触れていきたいと考えています。

2 報告事項

	自由意見
(1)移動等円滑化促進方針について	<ul style="list-style-type: none">・「心のバリアフリー」については、差別解消法における合理的配慮や環境整備に対する理解を広め、深めていく必要がある。・「心のバリアフリー」を広めることの難しさを痛感している。・促進方針により戸田市が住みやすい地域になればと思う。・促進方針を作成する必要性を明確にしておくことが重要である。
(2)促進方針の策定に係る基礎調査結果	<ul style="list-style-type: none">・アンケート結果から、外出頻度については、肢体不自由と精神障がい以外の属性より制約を受けていることがわかる。・施設利用のアンケートについては、利用したいのに障害を理由に利用できない施設も把握していくべきである。・アンケート結果の自由意見にある「大人用ベッド」については、バリアフリーマップに設置場所の情報を入れられると良い。・災害時のバリアフリーについては、協議会でもよく検討していきたい。
(3)促進方針の策定の進め方	<ul style="list-style-type: none">・外国籍やLGBTの方への配慮についても取り組めると良い。・まち歩きについては、目的や課題等の共有を図った上で、主体的なまち歩きになれば良いと思う。・まち歩きには、ベビーカーの利用者にも参加してもらえると良い。・会議形式だけでなく、実際に委員が歩いてみるのは良いことである。・多様な主体が参加しているため、促進方針の策定には十分な検討をしていく必要がある。・国や県、戸田市の様々な計画や方針との整合性を図りながら進めていく必要がある。

【事務局】戸田市 都市整備部 まちづくり推進課
市街地整備担当 白木・廣井・伊藤
電話：048-441-1800 内線(268)